

拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願2002-298726
起案日	平成16年 7月14日
特許庁審査官	松永 謙一 2925 3E00
特許出願人代理人	三枝 英二 (外 8名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1
- ・引用文献1-2
- ・備考

引用文献1に記載された「貯蔵部34」、「カップ64」、「円盤60」は、それぞれ本願発明の「供給体」、「計量孔」、「薬剤搬送体」に相当する。そして、引用文献1には、本願発明の「計量孔を円弧運動させる」ことに相当する構成が記載されていると認められる。

また、引用文献2には、往復運動する操作体（「ボタン25」）によって薬剤搬送体（「計量部材6」）を円弧運動させる技術思想が記載されている。

したがって、本願の請求項1に係る発明は、引用文献1-2に基づいて当業者が容易に想到し得るものである。

- ・請求項2-3
- ・引用文献1-2
- ・備考

・引用文献1に記載された「計量孔」（「カップ64」）は、回転中心と「薬剤搬送体」（「円盤60」）の作用点の間に位置しており、引用文献1には、操作量よりも計量孔の移動距離を短くするようにする構成が記載されている。

したがって、本願の請求項2-3に係る発明は、引用文献1-2に基づいて当業者が容易に想到し得るものである。

- ・請求項4-5
- ・引用文献1-3
- ・備考

引用文献3には、粉末吸入器を導電性材料から形成することが記載されている。

したがって、本願の請求項4-5に係る発明は、引用文献1-3に基づいて当業者が容易に想到し得るものである。

7/28 審査官に確認済み

引用文献等一覧

- 1/5
1. 特開平5-200-~~155~~号公報
 2. 特表平8-505290号公報
 3. 特表平6-505897号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 A61M13/00
A61M15/00
- ・先行技術文献 特表平2-502525号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

連絡先 特許庁特許審査第二部福祉・サービス機器 松永謙一

電話 03-3581-1101 内線3344

FAX 03-3501-0672